



学校だより

学校教育目標

さわやかな心

しんけんな目

まなぶ力

令和5年度3月号
令和6年2月29日発行
川口市立差間小学校



Go ahead!

私の教員生活

校長

小学生の頃、自分の個性を引き出してくれた恩師に憧れて、教員だけを目指しました。38年前に、ある中学校で私の教員生活が始まりました。はじめはとても苦労しました。今思えば、授業も学級も支離滅裂でした。生徒からも保護者の方からも大目に見てもらっていたのだと思います。教員にとっては、いい時代でした。うまく纏められなかった学級を振り返って、次の4月から計画的に学級経営をしてみました。だんだん自信がつき、手ごたえを感じられるようになりました。「新採用だろうが経験が少なからうが、子供にとっては大切な一年」であることはもったもですが、人材の確保が困難など教育環境の整備が不十分で、さらに価値観の多様化が進む昨今、教員も子供も保護者も、さまざまな不条理の中、共に成長していくことが大切だと思います。



進路に悩む中学生を見るたび、中学校入学以前の段階が大切だと気づきました。教員生活4年間で、もともと志望だった小学校に異動しました。幾つもの小学校で勤務する中で、小学生の間に「興味・関心を高めること」「特に国語や算数の基礎」「多様な友達と上手に関わること」などが大切だと実感しました。特に小学生のうちは親の影響が大きいため、親が「見届け、認めること」「ダメなことはしっかりと叱ること」「豊かな経験」「背中を見せること」…、大事なことはたくさんあると思いました。若いころパキスタンの日本人学校に派遣教員として赴任し、強烈な異文化であった現地で、何にも代え難い経験をしたことも自分の考え方を左右しました。日本を離れていたのはわずか3年間でしたが、現地では日本人と外国人の考え方の違い、帰国時には日本の子供たちの大きな変化を感じました。（日本はこれでいいのだろうか）と自分に問いながら教員を続けてきました。

四十代半ばまで、私は担任一筋で教員生活を全うするつもりでした。しかし、あるきっかけで管理職としての道を選びました。学校経営は奥が深く、醍醐味もありますが、定年まで授業に情熱を傾け続ける教員には本当に頭が下がります。私は十数年授業を受け持っていないので、満足できる授業をする自信は今もうありません。でも、先日あるクラスの補充に入り、子供たちの意欲と優しさと笑顔に触れたとき、（もう一度担任に戻りたい）と思ったほどでした。「教員魂」でしょうか。



4年前に遡ります。差間小に着任しました。ちょうど感染症による臨時休業が始まったタイミングでした。「お預かり」「6月の入学式」「教室の消毒」「分散登校」…、混乱が続きました。休日に、私から連絡を差し上げたご家庭もありました。あれから4年が経ちました。差間小の子供たちは素直で、穏やかで、多くの笑顔に勇気づけられました。一方、課題は「学力向上」、そのための「学びに向かう力」（興味・関心・意欲）、また「自己肯定感」「自己有用感」「人間関係力」、それを支える「学校・家庭・地域、それぞれできること・やるべきこと」「自分をより良くしようとする思考・判断」だと思います。手をこまねいては変わりません。タブレットPC導入、業務改善、働き方改革、協働的な学びの推進…、変化の大きい4年間でした。「学校だより」では、学校のありのままの様子や、ときには自分の生い立ちや私生活から伝えたい思いを綴ってきました。4月からの差間小をどうぞよろしくお願いたします。

4年前に遡ります。差間小に着任しました。ちょうど感染症による臨時休業が始まったタイミングでした。「お預かり」「6月の入学式」「教室の消毒」「分散登校」…、混乱が続きました。休日に、私から連絡を差し上げたご家庭もありました。あれから4年が経ちました。差間小の子供たちは素直で、穏やかで、多くの笑顔に勇気づけられました。一方、課題は「学力向上」、そのための「学びに向かう力」（興味・関心・意欲）、また「自己肯定感」「自己有用感」「人間関係力」、それを支える「学校・家庭・地域、それぞれできること・やるべきこと」「自分をより良くしようとする思考・判断」だと思います。手をこまねいては変わりません。タブレットPC導入、業務改善、働き方改革、協働的な学びの推進…、変化の大きい4年間でした。「学校だより」では、学校のありのままの様子や、ときには自分の生い立ちや私生活から伝えたい思いを綴ってきました。4月からの差間小をどうぞよろしくお願いたします。

日	曜日	3月の行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	参観・懇談(中・な)/代表委員会/浦和レッズハートフル(6年)	B	B	B	B	B	B
2	土							
3	日							
4	月		B	B	B	B	B	B
5	火	全校朝会	B	B	C	C	C	C
6	水	通学班会議・一斉下校/差間おはなし会(3-3、4-3)	15:25~随時 班ごと下校					
7	木	クラブ®(最終)	A	A	B	C	C	C
8	金	六年生を送る会	B	B	B	B	B	B
9	土							
10	日							
11	月	5時間授業①/神根中学校出前授業6年5校時	B	B	B	B	B	B
12	火	5時間授業②/音楽朝会①(最終)	B	B	B	B	B	B
13	水	5時間授業③/差間おはなし会(なかよし)	B	B	B	B	B	B
14	木	5時間授業④	A	A	B	B	B	B
15	金	5時間授業⑤/たてわり遊び	B	B	B	B	B	B
16	土							
17	日							
18	月	給食最終日/5時間授業/スクールカウンセラー来校日	B	B	B	B	B	B
19	火	4時間授業/卒業式予行	12:25下校					
20	水	祝 春分の日						
21	木	4時間授業/大掃除/お別れの会/	12:25下校					
22	金	卒業証書授与式/1~5年臨時休業日						★
23	土		6年12:30頃↑					
24	日							
25	月	6年臨時休業日①/4時間授業	12:25下校					
26	火	6年臨時休業日②/3時間授業/修了式	11:35下校					
27	水	学年末休業						
28	木	学年末休業						
29	金	学年末休業						
30	土	学年末休業						
31	日	学年末休業						

A:14:05、B:14:55、C:15:45

令和6年能登半島地震災害義援金

「神根地区 絆プロジェクト」として、3学期早々、1/11~12の2日間で義援金の募金を呼びかけさせていただきました。多くの児童が小袋や封筒などに思い思いのお金を持ち寄り、募金をしてくれました。「お年玉からもってきたんだ・・・」「お小遣いからだからちょっとだけど・・・」「パパからも・・・」などと子どもたちの声も。今回の震災に際して、ご家庭でもいろいろなお話されたらうな、と思いました。

「神根地区各校での取組を通じて、児童生徒の自主性や郷土を愛する気持ちの高まり、地域の団結力の強さを感じた。」と今回の義援金の旗振りをされた在家小の熊谷校長先生からお話をいただきました。地区全体で集まった義援金は、

総額 84万1188円

でした。ご協力ありがとうございました。



県立高校の入試制度が変わります

1/31付コドモンでご連絡させていただきましたが令和9年度から埼玉県公立高校の入学選抜方法が変わります。

詳細は、本校HPのトップページにリンクがありますので、ご確認ください。令和9年はちょうど現在の6年生が高校受験の年になります。

令和9年度埼玉県公立高等学校
入学者選抜方法が変わります

- 1 受検生全員が自己評価資料を提出し、受検生全員に面接を実施します。
- 2 調査書の様式が変わります。
- 3 選抜の一部を特色化します。

給食の安全・安心のために

2月26日福岡県の小学校でうずらの卵の誤嚥による痛ましい事故が発生しました。直ちに本校での給食の実施状況を確認したところ、今年度はうずらの卵が提供されることはありませんが、食材として今後、提供することはあり得るということでした。うずらの卵以外にも、誤嚥に気を付ける食材としては「形が丸くてつるつるしたもの」、「弾力のあるもの」だそうです。



本校でも、給食時間は「食べる時間」をしっかり確保するとともに、あらためて、よく噛んで食べること、慌てて食べることがないように落ち着いて過ごすことを確認いたしました。ご家庭でも、食事の際などにお子さんとよく話し合い、よく噛むことの習慣付けをお願いします。



R6年度の主な行事の予定 (予定は変更する場合があります)

- 4/8 始業式・入学式
- 4/23 授業参観(高)
- 4/24 授業参観(中)
- 4/26 授業参観(な・低)
- 5/18 運動会
- 6/7~8 6年修学旅行
- 6/22 学校公開・引渡し訓練
- 7/19 1学期終業式
- 8/27~29 サマースクール(予定)
- 10/7~8 5年大貫海浜学園
- 10/24 就学時健診
- 11/1 校内音楽会
- 11/2 コンサートオブさしま(学校公開)
- 11/27 持久走大会
- 1/25 学校公開
- 2/5 入学説明会
- 3/24 卒業証書授与式

